

私は今まで「海外留学など考えたこともなかったの  
で」が「今日の講演会をきいて、行動力や自信があつ  
き、他文化の理解が深まるということを知り、少  
し自信がわきました。また、留学でなくとも、海  
外にいき、いろいろなところを旅して、国を境えた  
信頼できる友人をたくさんつくってほしいなと思ひまし  
た。そして、海外で得たいろいろな経験をも  
かして、自分が将来どんな職業に就いて、どのよう  
に働いていくかを決めてほしいなと思ひ  
ました。

「日本人は、発言を恐れるあまりタイピングを逃すという」と言う言葉にとっても共感して、考えて発言することによって自分の成長を止めないように可能性があるかもしれないと思います。発想法は移動距離に比例するという考え方が今まだ日本では少ない。これからの生活が豊かになっていく、ためてみたいと思います。私たちがあと何年前かと思っている。海外から見ると日本の良さを無くすないように、様々な経験を通じて守ってみたいと思います。

私自身、海外に興味があり、大学在学中に  
留学をしたことを考えていたのですが、とても参考になり  
ました。特に、海外に行くことで、日本と外から見るこ  
とができたり、行動力が身につくこと、語学学習以  
外のプラスの面を知ることができ、より海外に行つて  
みるようになりました。また、メラビアンの法則から、いか  
に視覚情報が大切かが分かったことで、海外でも国内  
でもコミュニケーションにおける表情や身振り手振りは  
意識しようと思いました。今進路決定の時期  
で、自分の好きなものか分からず不安になりました。思  
い切りに決断をできることを、一生一度きり、  
失敗を恐れないでやってみることが重要。という考え方が刺  
さりました。

私が、今回の講義を聞いて最も印象に残ったことは「仕事は選り好み（しよい、チャンスは必あや、つく」という言葉です。私は英語を話すことは苦手意識があり、将来海外で働くうと思つたことは一度もありませんが、昨日の田村さんの経験談を聞いて自分で自分自身の可能性を狭めず、機会があれば海外にも関わつてみようと思ひました。また、人生は一度きりなので、旅行、読書、友達のかつと大切にして、自分の知らなかった世界を好奇心を持って探求し、想像力、知識の豊富は人に比べて、

海外に行くというのを決断して「まじか」って  
と思っ た。海外留学は国際理解や知識  
が深まるというのには確かに想像してみよう  
が、と思っ た。日本から離れることで「日本の良  
いところも分かる、というの」は思っ てみ  
たことだった。「驚いて納得した。新しいことを  
して、コミュニケーションのスキルを獲得する  
ためには、間違っ ていようとしても、素直に  
受けとめることが大切だ」と思っ た。文化  
も考え方も全く異なり中で「そこを飛んで  
入って」みることで「自分の視野を広げよう  
と」思っ た。